

## よくある質問

### どんな人が相談できますか？

どなたでも相談できます。病気の子ども本人や保護者、病気の子どもが在籍する学校関係者、主治医等の医療関係者などどなたからの相談も受け付けます。

### 相談はどのように申し込みますか？

相談は、電話でもメールでも受け付けています。まずは、ご連絡ください。相談内容に応じて、本校に来校していただいたり私たちが学校や病院に訪問したりしてお話を伺います。また、適切な支援機関を紹介することもあります。

### 費用はかかりますか？

無料です。



本人

医療

保護者

病児学習支援  
ボランティア

在籍校・園

地域の  
特別支援学校

市町村  
教育委員会

病弱教育

サポートセンターきらり☆

一人一人のニーズに応じた支援を行うため、  
関係機関をつなぎ、連携します。

## 相談先

☎ 018-838-1181

✉ kirari-support  
@akita-pref.ed.jp

秋田県立秋田きらり支援学校内

住所：〒010-1409

秋田県秋田市南ヶ丘一丁目1番1号

電話：018-889-8573（学校代表）

FAX：018-889-8575

# 病弱教育サポート センターきらり☆

病気の子どもたちを  
サポートします。  
いつでもご相談ください。

秋田県立秋田きらり支援学校内

病気のことは、クラスの子どもたちに話した方がいいのだろうか。

保健室で薬を飲んだり、体育を見学したり、学校でさみしい思いをしていないかしら。

みんなと一緒に体育ができない。「さぼってる」って思われるかな。

休んだところの勉強が分からない。聞くのも恥ずかしいし、困ったな。

病気の子どもにどんな配慮が必要ですか？

自立活動はどんな学習をすればいいですか？

子ども

担任

通院や入院で休みがち。授業や学校生活から取り残されるようで不安だな。

保護者



先生や友達が心配してくれるのはありがたいけれど、みんなと同じように接してほしいな。

入院することになった。友達に会えなくてさみしいな。

突然、クラスの子が入院しました。入院中は、治療が優先だから勉強は休んでいいですね。



特別支援教育  
アドバイザー  
(病弱教育)

教育専門監  
(病弱)

病気の子どものことを、みんなで一緒に考えませんか？

病弱教育サポートセンターきらり☆では、次の支援を行っています。

特別支援教育  
コーディネーター

地域支援部員

### 特別支援学級設置校への訪問

病弱・身体虚弱特別支援学級が設置されている小中学校を訪問します。個々の支援や学級経営、授業づくりなど、抱える課題について一緒に考えます。

### 教育専門監の派遣

派遣依頼を受け、教育専門監が幼稚園・保育所・小学校・中学校・高等学校等を訪問し、学習や生活上の支援内容や配慮点について一緒に考えます。

### 入院児・在籍校へのサポート

病気やけがのために入院する児童生徒が、入院中も在籍校と学習面や心理面でつながりを継続し、前向きに治療に向かうことができるように、在籍校と入院児をサポートします。

### 研修会の実施

肢体不自由・病弱教育の研修会を実施しています。講師による講演や参加者同士の情報交換を行います。連携している「病児学習支援ボランティア人材バンク」が主催する研修会もあります。

### 関係機関との連絡・調整

就学や進学、退院後の復学、日々の学校生活など相談内容に応じて、関係機関をつないだり、支援会議等の開催を調整したりします。

### 情報提供

地域支援だより「きらりNet」、 「病弱・虚弱教育支援ガイド」を本校ホームページに掲載しています。支援のポイントや本校の実践事例、指導計画を紹介しています。